

益田市市長
山本 浩章

世界中で愛好される「映画」には多くの呼び方があります。まずはムーブ（動く）という英語の動詞から派生した「ムービー」。同じ意味から「モーションピクチャー」とも言いますが、これを日本語に直訳した「活動写真」は今やすっかり死語です。

同じくやや古めかしい呼称に「シネマ」または「キネマ」があります。これは映写機の原型「シ（キ）ネマトグラフ」に由来します。また、その記録媒体から「フィルム」ということもあり、フィルム・ノワール（フランス語で「黒い映画」と言えば、主に悪人が主人公となる白黒の犯罪映画のことです）。

映像を映し出す対象に着目した「スクリーン」という比喻表現もあり、戦後の占領政策の一例との説もある「3S政策」の構成要素の一つとされます。（他には「スポーツ」もあつたはずですが、もう一つは思

い出せません）なお、このスクリーンの和訳である「銀幕」の語感たるや相当渋いものがあります。

他には「第八芸術」という別称もあります。文芸、音楽、絵画、演劇、建築、彫刻、舞踊に続く「8番目の芸術」という意味ですが、他のすべての芸術の要素を兼ね備えた総合芸術であるという含みもあるようです。

さて、島根県内を舞台とする珠玉の名作を世に出されてきた錦織良成監督が、ついに益田圏域の至宝・高津川をモチーフとした映画を完成されました。待望の新作「高津川」は、清流が織りなす美しい風景、長年磨かれた伝統芸能の奥深さ、豊かな自然に育まれた食の魅力に加え、現代の地方が抱える様々な課題、家族や友人との心のつながりなど、普遍的なテーマも色濃く描いた感動作となっています。テレビなどでよく見る俳優さん達と、やはり顔なじみの地元キャストによる共演も見応えたっぷりです。

試写会が圏域で開催される日も近づいてきました。待ち遠しい一般公開（そう言えば「封切り」などという慣用語もありました）はこの冬となる見込みです。当地の情報発信と交流人口拡大の起爆剤としたいものです。

こんにちは図書館であ



イメージ
キャラクター
「ぶんぶん」

♪ 小さな癒しのコンサート ♪

- ♪ 日 時：9月29日(日) 19:30～
- ♪ 場 所：市立図書館1階 カウンター横
- ♪ 出 演：アンサンブル シュ シュ ensemble chou chou

毎年恒例のミニコンサートです。今年初登場“ensemble chou chou”の皆さんの演奏で、秋の夕べのひとつときをお楽しみください。自由参加です。お気軽にお立ち寄りください。



わたしのお気に入りの一冊

『自衛隊防災BOOK』

マガジンハウス / 編集 マガジンハウス
(益田館所蔵)

家具の配置を見直したり、出先では避難口の確認をしたりといった常日頃できる対策。料理中、入浴中、外出中といった状況別の避難法。ケガをしたときの応急処置のしかたや、人ははこぶ方法、困ったときのお助けアイテムなどを紹介した1冊です。普段使える？小ワザもあり。

図書館司書

9月の特集

一般コーナー 《がん特集》

9月は「がん征圧月間」です。がんについての正しい知識、早期発見、早期治療の普及を目指して全国で様々な取組が行われます。そこで今月は、がんに関する本やパンフレットを集めます。正しい知識を持ち、予防などがんに対する理解を深めましょう。



児童コーナー 《しょくよくのあき》

秋の気配が感じられるようになりました。秋になれば、いもほりや、くりひろいなどができますね。おいしい食べ物がたくさんとれる季節です。今月は、秋の味覚や、おいしい料理が出てくる本を特集します。読めばおながすいてくる、かも？



問い合わせ先：市立図書館 ☎ 22-4222 ホームページ：<http://www.library-masuda.jp>